

令和7年度全国及び岡山県学力・学習状況調査 真庭市結果について

I はじめに

－語り合いで「共」に「育」ち合う仕組みを創る－

真庭市の小中学校では、「確かな学力と豊かな心を備え、夢をもって自ら学ぶ子どもの育成」を目指して、郷育を核としたキャリア教育、個性や能力が輝くインクルーシブ教育を軸とした、教育活動を推進しています。

毎年実施される全国及び岡山県学力・学習状況調査については、その結果を基に、検証・改善・実践のサイクルを確立し、各校における取組の進捗状況を検証する1つの指標として活用しています。

真庭市が目指す子どもの姿の実現を目指して、学校、家庭、地域が一体となって、子どもを確かに育む取組を推進するために、本調査結果を公表します。

II 調査の概要①

全国学力・学習状況調査

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持・向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

- ・市内小学校第6学年児童（20校 317名）
- ・市内中学校第3学年生徒（6校 345名）

3 調査の内容

ア 教科に関する調査

（ア）小学校：国語・算数・理科 中学校：国語・数学・理科

（イ）出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下の通り

- 1.身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- 2.知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

イ 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

（「児童生徒に対する調査」 「学校に対する調査」）

4 調査実施日

- ・令和7年4月14日（月）～17日（木）

Ⅲ 平均正答率の状況①

全国調査（小6／中3）

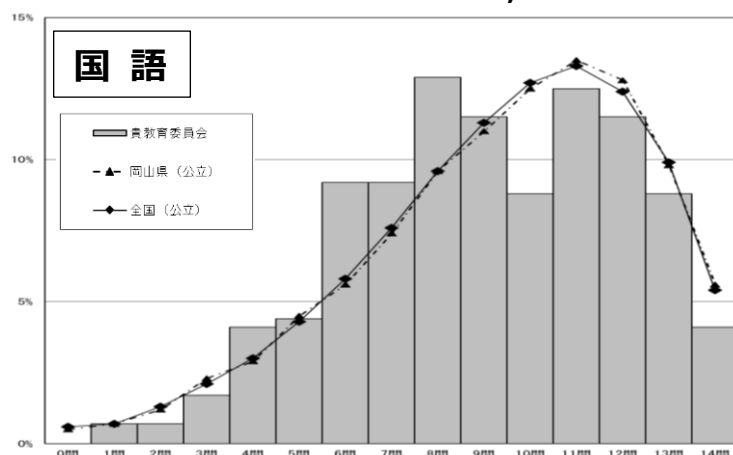
小学校平均正答率の状況

【参考：令和6年度の結果】

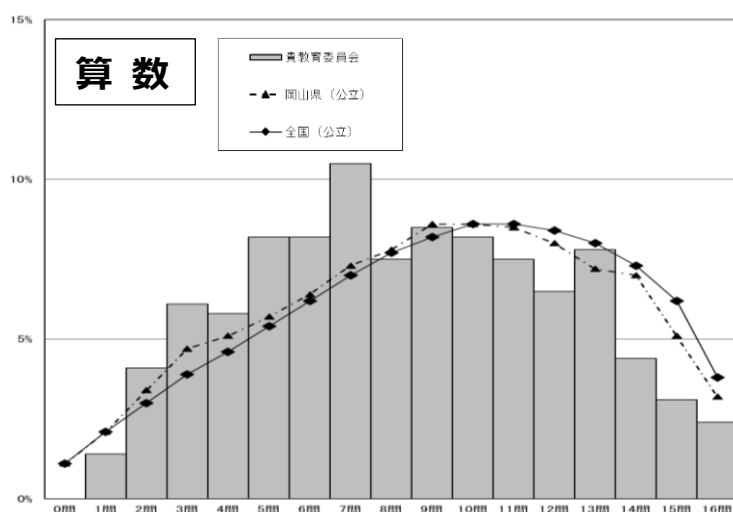
項目		国語	算数	理科
令和7年度 平均正答率	真庭市	65	53	56
	岡山県	67	56	57
	全国	66.8	58	57.1
	全国との差	-1.8	-5.0	-1.1

項目		国語	算数
令和6年度 平均正答率	真庭市	65	60
	岡山県	68	62
	全国	67.7	63.4
	全国との差	-2.7	-3.4

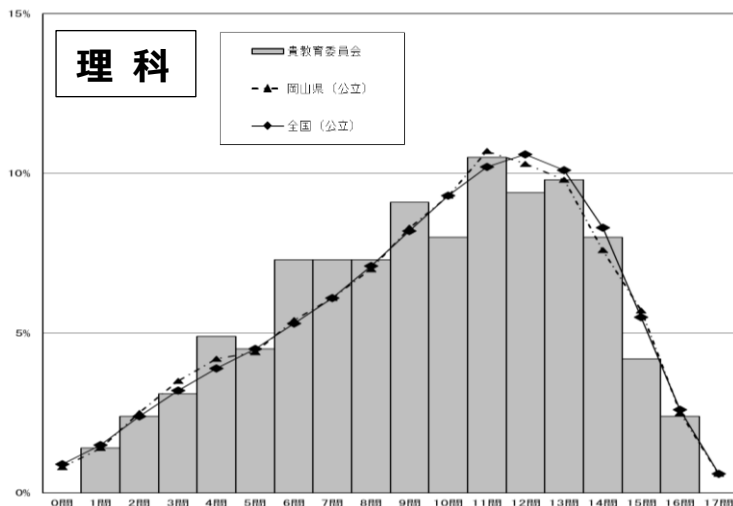
正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



- ひらがなの部分を漢字を使って書き直す問題の正答率が全国値よりも高かった。
- ほとんどの問題で無回答率が全国値よりも低く、粘り強く解答しようとする姿勢がみられた。
- 正答数の少ない児童の割合（特に正答数6～8問）が全国や県よりやや高い傾向にあった。
- 文章の構成を考えたり、図表などを用いて説明したりする問題の正答率が低かった。



- 通分して加法の計算をする問題の正答率が高かった。
- 正答数の低い児童の割合（正答数7問以下）が全国や県より高い傾向にあった。
- 特に表や図などの資料を読み取る問題や、小数の計算において共通する単位を捉えること、百分率などの割合の意味の理解などに課題がみられた。



- 概ね全国や県と似た傾向であった。
- 電流が作る磁力についての問題や、水が温度によってどのように状態が変化するかを考える問題は、全国値よりも正答率が高かった。
- ヘチマの種子の発芽条件を見出す等の、植物についての問題の正答率がやや低かった。

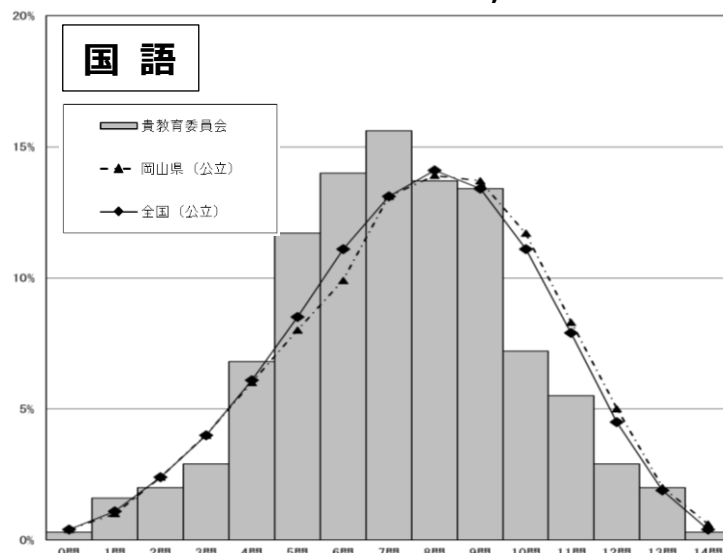
中学校平均正答率の状況

【参考：令和6年度の結果】

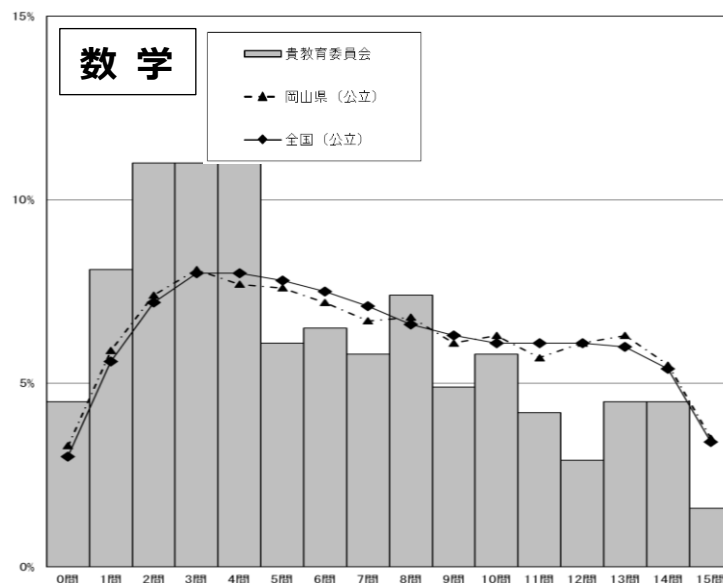
項目		国語	数学	理科IRT
令和7年度 平均正答率	真庭市	52	40	500
	岡山県	55	48	504
	全国	54.3	48.3	503
	全国との差	-2.3	-8.3	-3

項目		国語	数学
令和6年度 平均正答率	真庭市	56	48
	岡山県	59	53
	全国	58.1	52.5
	全国との差	-2.1	-4.5

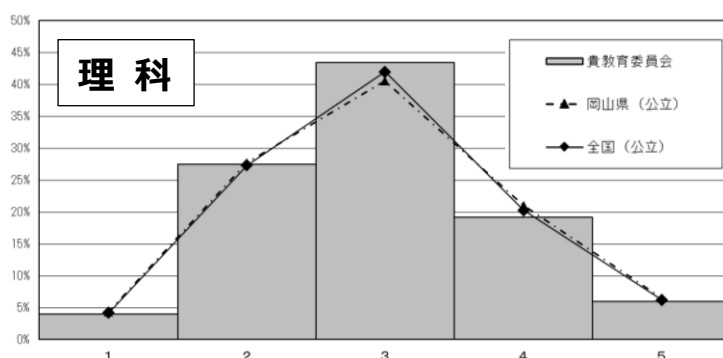
正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



- 集めた材料や相手の反応をもとに、伝えたいことを明確にしたり、工夫して伝えたりする問題は全国値よりも正答率が高かった。
- 全体的に無回答率が全国値よりも高かった。
- 文脈に即して漢字を正しく使うことや、自分の考えを文章で書くこと等について課題がみられた。



- 事柄が常に成り立たないことを説明するために反例を上げる問題の正答率がやや高かった。
- 正答数の少ない生徒の割合（特に正答数4問以下）が全国や県より高い傾向にあった。
- 無回答率が高く、粘り強く問題に取り組む姿勢に課題がある。
- 文字を用いた式で表したり、それらを用いて数の性質を説明したりする問題の正答率が低かった。



- IRT スコアは全国や県とほぼ同じであった。
- 多くの問題で県や全国よりも正答率が高かった。特に植物についての問題や、実験の際に精製水を使う理由を答える問題で高い正答率となった。
- 仮説を立てて科学的に探究する問題の正答率が低かった。

※理科は CBT で実施（一人一台端末を使って解答）
結果は IRT スコアで標記
（IRT：問題の特性と児童生徒の能力を分けて推定する理論）

Ⅳ 調査の概要②

岡山県学力・学習状況調査

1 調査の目的

個々の児童生徒の学力・学習の状況を全国比較及び経年比較することにより、教科指導や教育施策の改善を図る。

2 調査の対象と内容

	小学校（20校）			中学校（6校）	
	第3学年	第4学年	第5学年	第1学年	第2学年
市内対象者数	314人	325人	358人	342人	295人
県内受験者数	8,793人	8,756人	9,119人	8,852人	8,557人
全国受験者数	約8万人	約10万人	約11万人	約9万人	約10万人
実施教科等	国語、算数	国語、算数	国語、算数 質問紙	国語、数学 英語、質問紙	国語、数学 英語、質問紙

3 調査実施日

・令和7年4月17日（木）

Ⅴ 平均正答率の状況②		県調査（小3・4・5／中1・2）										
学年	小学校3年生		小学校4年生		小学校5年生		中学校1年生			中学校2年生		
項目	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	数学	英語	国語	数学	英語
真庭市	68.6	74.4	67.5	71.3	64.2	62.8	61.5	66.3	80.1	62.4	49.0	49.2
岡山県	69.6	75.3	68.4	71.9	65.1	64.5	64.3	67.1	80.5	63.7	53.7	49.9
全国	67.7	75.6	66.8	72.4	66.2	67.9	64.5	66.8	81.4	65.0	53.6	51.3

平均正答率の比較【基礎・活用】

小学校の結果

第3学年	国語			算数			国語	正答率	0.9
	正答率	基礎	活用	正答率	基礎	活用		基礎	2.5
真庭市	68.6	76.6	62.8	74.4	76.1	65.7		活用	-0.3
岡山県	69.6	77.3	64.1	75.3	77.1	66.3			
全国	67.7	74.1	63.1	75.6	77.1	67.7		算数	正答率
全国との差	0.9	2.5	-0.3	-1.2	-1.0	-2.0		基礎	-1.1
								活用	-2
第4学年	国語			算数			国語	正答率	0.7
	正答率	基礎	活用	正答率	基礎	活用		基礎	4.4
真庭市	67.5	69.4	66.2	71.3	75.9	55.0		活用	-1.9
岡山県	68.4	68.4	68.4	71.9	76.2	56.4			
全国	66.8	65.0	68.1	72.4	76.4	58.3		算数	正答率
全国との差	0.7	4.4	-1.9	-1.1	-0.5	-3.3		基礎	-0.5
								活用	-3.3
第5学年	国語			算数			国語	正答率	-2
	正答率	基礎	活用	正答率	基礎	活用		基礎	2.2
真庭市	64.2	72.2	58.3	62.8	65.4	56.1		活用	-5.2
岡山県	65.1	70.6	61.1	64.5	66.9	58.5			
全国	66.2	70.0	63.5	67.9	69.6	63.3		算数	正答率
全国との差	-2.0	2.2	-5.2	-5.1	-4.2	-7.2		基礎	-4.2
								活用	-7.2

中学校の結果

第1学年	国語			数学		
	正答率	基礎	活用	正答率	基礎	活用
真庭市	61.5	69.9	55.9	66.3	68.4	61.0
岡山県	64.3	72.0	59.2	67.1	68.9	62.7
全国	64.5	69.1	61.4	66.8	68.6	62.3
全国との差	-3.0	0.8	-5.5	-0.5	-0.2	-1.3
第1学年	英語					
	正答率	基礎	活用			
真庭市	80.1	82.1	76.5			
岡山県	80.5	82.8	76.6			
全国	81.4	83.3	78.0			
全国との差	-1.3	-1.2	-1.5			

国語	正答率	-3
	基礎	0.8
	活用	-5.5
数学	正答率	-0.5
	基礎	-0.2
	活用	-1.3
英語	正答率	-1.3
	基礎	-1.2
	活用	-1.5

第2学年	国語			数学		
	正答率	基礎	活用	正答率	基礎	活用
真庭市	62.4	69.5	57.7	49	52.5	41.8
岡山県	63.7	69.3	60.0	53.7	57.2	46.6
全国	65	68.0	62.9	53.6	57.0	46.9
全国との差	-2.6	1.5	-5.2	-4.6	-4.5	-5.1
第2学年	英語					
	正答率	基礎	活用			
真庭市	49.2	52.1	46.1			
岡山県	49.9	53.3	46.3			
全国	51.3	54.2	48.3			
全国との差	-2.1	-2.1	-2.2			

国語	正答率	-2.6
	基礎	1.5
	活用	-5.2
数学	正答率	-4.6
	基礎	-4.5
	活用	-5.1
英語	正答率	-2.1
	基礎	-2.1
	活用	-2.2

- 国語については、どの学年においても基礎的な問題は全国値よりも高い結果となった。
特に漢字を正しく読んだり書いたりする問題や、言葉や単語の意味を問われる問題で高い正答率となった。
- 一方で、記述問題を含む「活用」の問題については正答率が全国値よりも低かった。
- 算数・数学については小学校・中学校共に基本的な四則計算は解けているが、活用の問題で課題がみられた。
中学校では文字を使って表したり、方程式を立式したり解いたりする問題で正答率が低かった。
小学校では伴って変わる2つの数の関係についての問題や、理由や考えを記述する問題の正答率が低かった。
- 中学校英語については、1年生はアルファベットの読み書き、「活用」の問題の中の英作文の正答率が高かった。2年生では対話文の読み取りやテーマに沿った英作文で正答率が高かったが、長文の読み取りや与えられた情報から英作文をする問題の正答率が低かった。

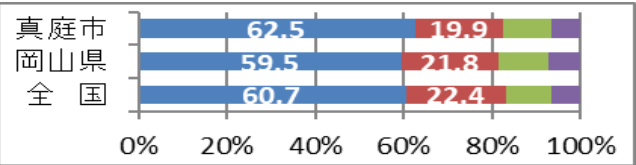
VI 質問紙調査結果概要（全国調査）

【回 答】 ■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかと言えばあてはまる ■ 3 どちらかと言えばあてはまらない ■ 4 あてはまらない・その他・無回答

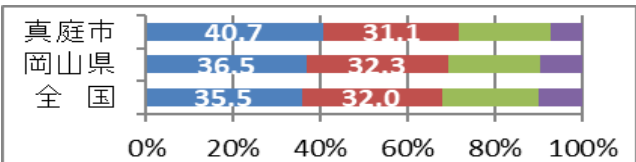
郷育を核としたキャリア教育

【質問項目】 将来の夢や目標を持っていますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	62.5	19.9	11.1	6.4
岡山県	59.5	21.8	11.2	7.4
全 国	60.7	22.4	10.3	6.6

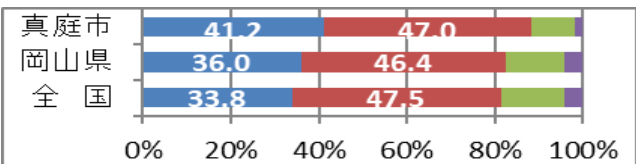


中学校	1	2	3	4
真庭市	40.7	31.1	21.0	7.2
岡山県	36.5	32.3	21.1	9.7
全 国	35.5	32.0	21.9	10.2

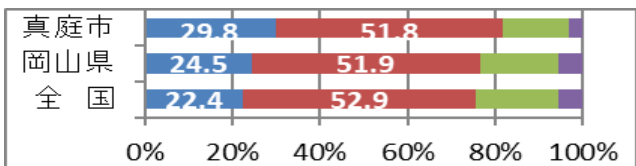


【質問項目】 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	41.2	47.0	10.1	1.7
岡山県	36.0	46.4	13.3	4.2
全 国	33.8	47.5	14.2	4.4



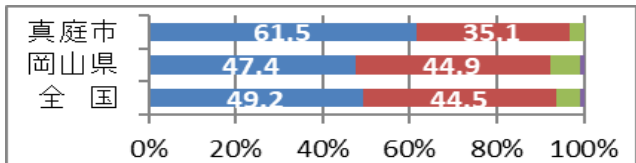
中学校	1	2	3	4
真庭市	29.8	51.8	14.8	3.3
岡山県	24.5	51.9	17.8	5.6
全 国	22.4	52.9	18.8	5.6



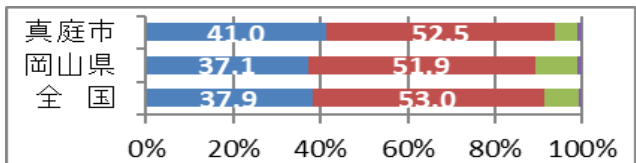
個性や能力が輝くインクルーシブ教育

【質問項目】 人が困っているときは、進んで助けていますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	61.5	35.1	3.4	0.0
岡山県	47.4	44.9	6.6	1.0
全 国	49.2	44.5	5.4	0.9

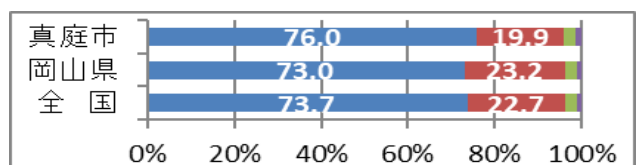


中学校	1	2	3	4
真庭市	41.0	52.5	4.9	1.3
岡山県	37.1	51.9	9.3	1.3
全 国	37.9	53.0	7.8	0.9

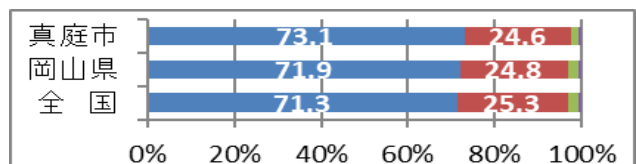


【質問項目】 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	76.0	19.9	2.7	1.4
岡山県	73.0	23.2	2.7	1.0
全 国	73.7	22.7	2.6	1.0

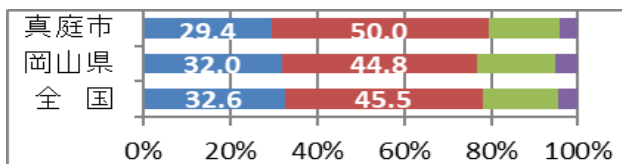


中学校	1	2	3	4
真庭市	73.1	24.6	1.6	0.7
岡山県	71.9	24.8	2.3	0.8
全 国	71.3	25.3	2.4	0.8

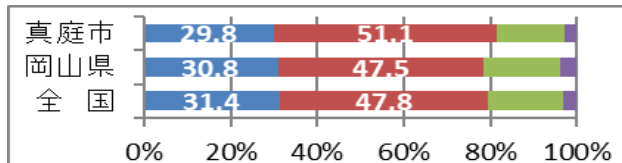


【質問項目】自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	29.4	50.0	16.2	4.4
岡山県	32.0	44.8	17.8	5.4
全 国	32.6	45.5	17.1	4.7

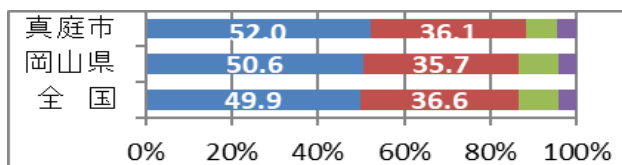


中学校	1	2	3	4
真庭市	29.8	51.1	15.4	3.0
岡山県	30.8	47.5	17.4	4.0
全 国	31.4	47.8	17.1	3.3

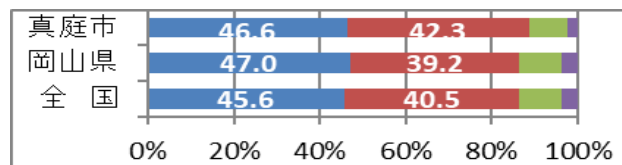


【質問項目】学校に行くのは楽しいと思いますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	52.0	36.1	7.1	4.7
岡山県	50.6	35.7	9.2	4.4
全 国	49.9	36.6	9.1	4.3

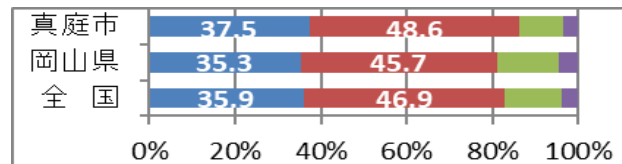


中学校	1	2	3	4
真庭市	46.6	42.3	8.9	2.3
岡山県	47.0	39.2	9.6	3.9
全 国	45.6	40.5	9.9	3.7

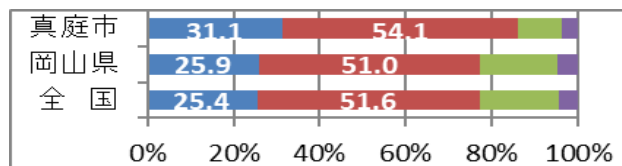


【質問項目】国語の授業の内容はよく分かりますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	37.5	48.6	10.5	3.4
岡山県	35.3	45.7	14.2	4.6
全 国	35.9	46.9	13.2	3.9

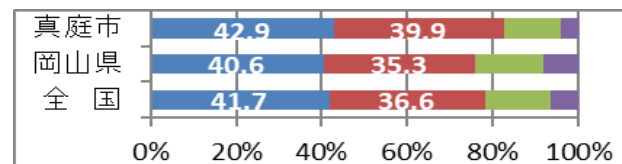


中学校	1	2	3	4
真庭市	31.1	54.1	10.2	3.6
岡山県	25.9	51.0	17.8	4.9
全 国	25.4	51.6	18.2	4.3

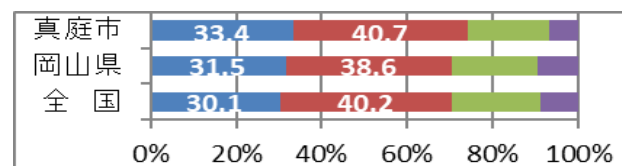


【質問項目】算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

小学校	1	2	3	4
真庭市	42.9	39.9	13.2	4.1
岡山県	40.6	35.3	16.0	8.0
全 国	41.7	36.6	15.1	6.5

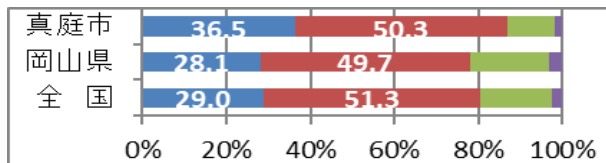


中学校	1	2	3	4
真庭市	33.4	40.7	18.7	6.9
岡山県	31.5	38.6	20.1	9.5
全 国	30.1	40.2	20.5	8.8

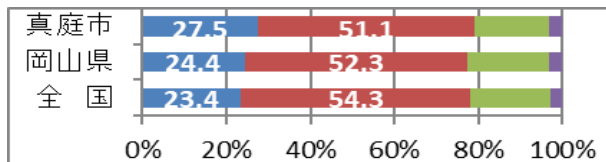


【質問項目】 小学校5年生・中学校1・2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか（主体性）

小学校	1	2	3	4
真庭市	36.5	50.3	11.5	1.7
岡山県	28.1	49.7	18.9	3.2
全 国	29.0	51.3	17.1	2.6

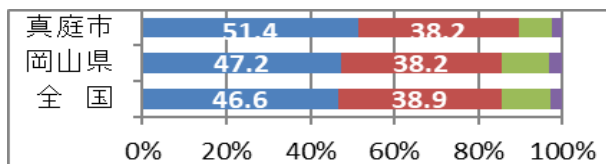


中学校	1	2	3	4
真庭市	27.5	51.1	17.7	3.3
岡山県	24.4	52.3	19.3	3.3
全 国	23.4	54.3	19.0	2.7



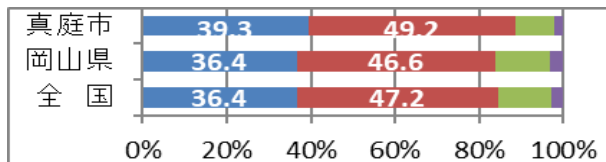
【質問項目】 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。「楽しみながら学習を進めることができる」

小学校	1	2	3	4
真庭市	51.4	38.2	8.1	2.4
岡山県	47.2	38.2	11.3	3.2
全 国	46.6	38.9	11.6	2.8



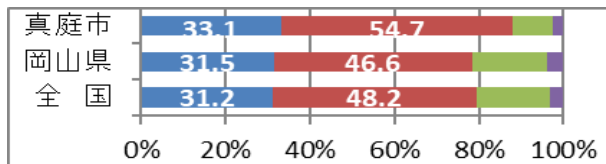
【質問項目】 あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。

中学校	1	2	3	4
真庭市	39.3	49.2	9.2	2.3
岡山県	36.4	46.6	12.7	3.3
全 国	36.4	47.2	12.8	2.7

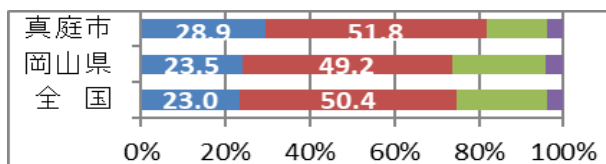


【質問項目】 学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。（自己調整力）

小学校	1	2	3	4
真庭市	33.1	54.7	9.5	2.4
岡山県	31.5	46.6	17.7	3.9
全 国	31.2	48.2	17.1	3.3



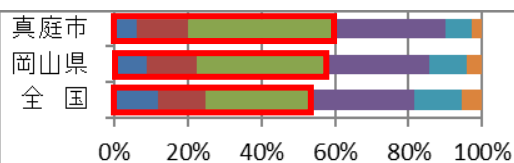
中学校	1	2	3	4
真庭市	28.9	51.8	14.1	3.9
岡山県	23.5	49.2	21.5	4.3
全 国	23.0	50.4	21.3	3.7



【質問項目】学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

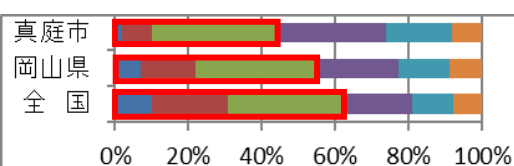
- 1 3時間以上 ■ 2 2時間以上3時間未満 ■ 3 1時間以上2時間未満 ■ 4 30分以上1時間未満
■ 5 30分未満 ■ 6 全くしない・その他・無回答

小学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	6.1	13.9	40.2	29.7	7.1	3.0
岡山県	8.9	13.6	35.6	27.3	10.2	4.3
全国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7



※ 平日家庭学習 1時間以上 真庭市：60.2% 岡山県：58.1% 全国：54.0%

中学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	2.0	7.9	33.4	29.8	17.7	8.2
岡山県	7.0	15.0	32.5	22.5	13.9	8.7
全国	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7

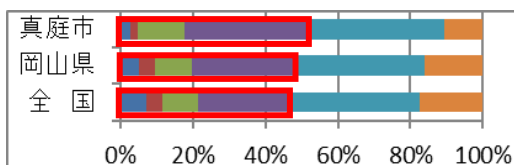


※ 平日家庭学習 1時間以上 真庭市：43.3% 岡山県：54.5% 全国：61.6%

【質問項目】土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

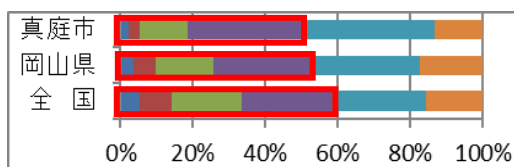
- 1 4時間以上 ■ 2 3時間以上4時間未満 ■ 3 2時間以上3時間未満 ■ 4 1時間以上2時間未満
■ 5 1時間未満 ■ 6 全くしない・その他・無回答

小学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	3.0	2.0	12.8	33.8	37.8	10.5
岡山県	5.3	4.5	10.1	27.7	36.2	16.2
全国	7.4	4.4	9.7	25.6	35.2	17.5



※ 休日家庭学習 1時間以上 真庭市：51.6% 岡山県：47.6% 全国：47.1%

中学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	2.3	3.0	13.1	31.8	35.7	13.1
岡山県	3.7	5.8	15.5	26.9	28.9	16.9
全国	5.3	8.5	18.7	25.4	24.1	15.4



※ 休日家庭学習 1時間以上 真庭市：50.2% 岡山県：51.9% 全国：57.9%

質問調査（全国調査：中3・小6回答）より

「将来の夢や目標をもっている」の項目について、肯定的な回答が多かった。総合的な学習の時間や学校行事等で、地域の中で学ぶ機会をつくっていることで、地域貢献への関心も強まっていると読み取ることができる。

「人が困っているときに進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたい」の項目について、肯定的な回答が多かった。授業や対話の場面で「自分と違う意見について考えるのは楽しい」と項目について、「あてはまる」の回答の割合がやや低かった。

国語・算数/数学ともに、「授業がよくわかる」と回答した割合が多かった。自ら課題を設定したり（主体性）、わからなかったことを振り返ったり（自己調整）しながら学ぶことができていない児童生徒が多い。また、1人1台端末を必要に応じて活用することで、学習意欲の向上につながっていることがわかる。家庭学習時間については全国や県に比べてやや短くなっている。特に中学校では、平日に1時間以上家庭学習をしている生徒が50%未満となった。

Ⅶ 質問紙調査結果概要（県調査）

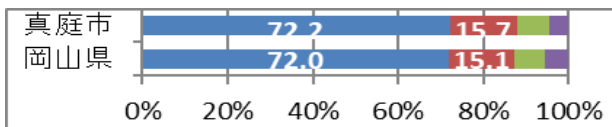
※以下の質問調査は、小学校第5学年、中学校第2学年の回答の状況

【回 答】 ■ 1 あてはまる ■ 2 どちらかと言えばあてはまる ■ 3 どちらかと言えばあてはまらない ■ 4 あてはまらない・その他・無回答

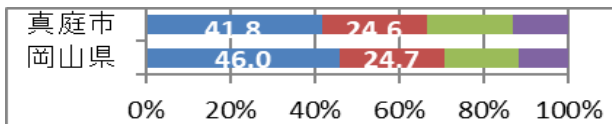
郷育を核としたキャリア教育

【質問項目】将来の夢や目標を持っている

小学校	1	2	3	4
真庭市	72.2	15.7	7.4	4.7
岡山県	72.0	15.1	7.2	5.7

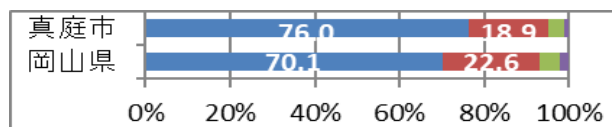


中学校	1	2	3	4
真庭市	41.8	24.6	20.5	13.1
岡山県	46.0	24.7	17.6	11.7

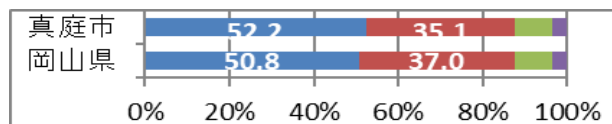


【質問項目】自分が住んでいる地域が好きである

小学校	1	2	3	4
真庭市	76.0	18.9	3.6	1.2
岡山県	70.1	22.6	4.8	2.3

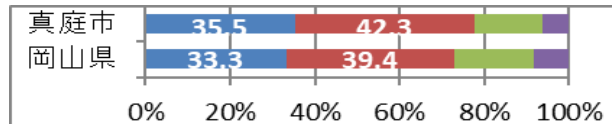


中学校	1	2	3	4
真庭市	52.2	35.1	8.6	3.7
岡山県	50.8	37.0	8.8	3.5

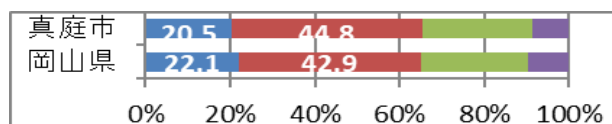


【質問項目】地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

小学校	1	2	3	4
真庭市	35.5	42.3	16.0	6.2
岡山県	33.3	39.4	19.0	8.2



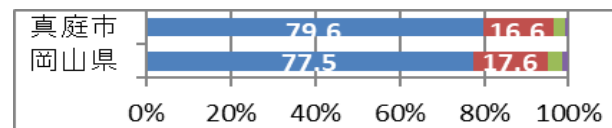
中学校	1	2	3	4
真庭市	20.5	44.8	26.1	8.6
岡山県	22.1	42.9	25.3	9.8



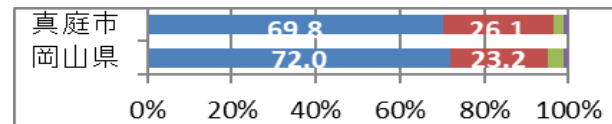
個性や能力が輝くインクルーシブ教育

【質問項目】人の役に立つ人間になりたいと思う

小学校	1	2	3	4
真庭市	79.6	16.6	2.7	0.9
岡山県	77.5	17.6	3.4	1.4

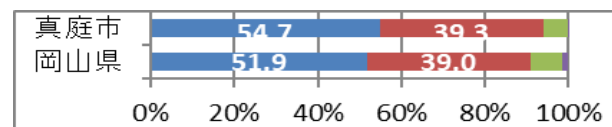


中学校	1	2	3	4
真庭市	69.8	26.1	2.6	1.1
岡山県	72.0	23.2	3.6	1.2

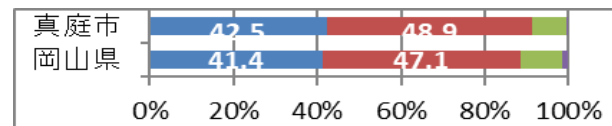


【質問項目】人が困っているときは、進んで助けている

小学校	1	2	3	4
真庭市	54.7	39.3	5.6	0.3
岡山県	51.9	39.0	7.5	1.6



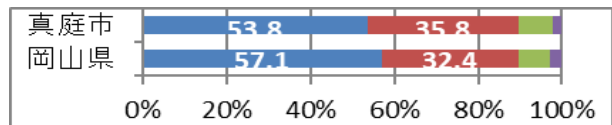
中学校	1	2	3	4
真庭市	42.5	48.9	8.2	0.4
岡山県	41.4	47.1	10.2	1.4



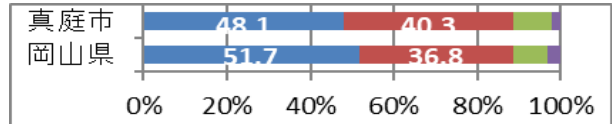
【回 答】 ■1あてはまる ■2どちらかと言えばあてはまる ■3どちらかと言えばあてはまらない ■4あてはまらない・その他・無回答

【質問項目】 学校に行くのは楽しいと思う

小学校	1	2	3	4
真庭市	53.8	35.8	8.3	2.1
岡山県	57.1	32.4	7.6	2.8

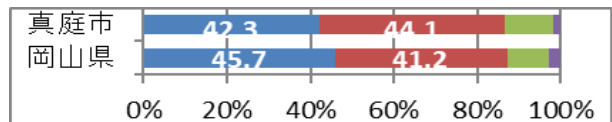


中学校	1	2	3	4
真庭市	48.1	40.3	9.3	2.2
岡山県	51.7	36.8	8.2	3.3

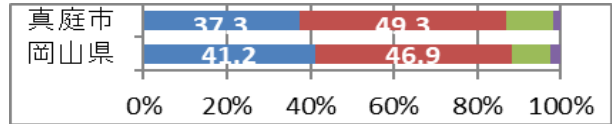


【質問項目】 国語の授業の内容はよく分かる

小学校	1	2	3	4
真庭市	42.3	44.1	11.8	1.8
岡山県	45.7	41.2	9.9	3.0

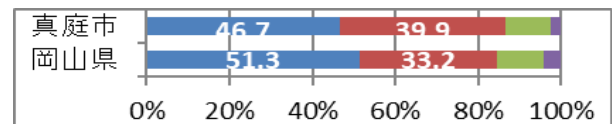


中学校	1	2	3	4
真庭市	37.3	49.3	11.2	1.9
岡山県	41.2	46.9	9.4	2.4

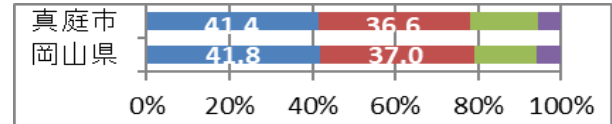


【質問項目】 算数・数学の授業の内容はよく分かる

小学校	1	2	3	4
真庭市	46.7	39.9	10.7	2.7
岡山県	51.3	33.2	11.1	4.3

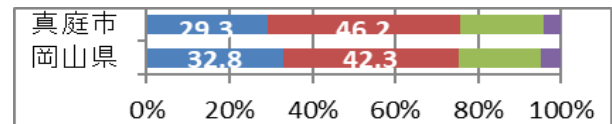


中学校	1	2	3	4
真庭市	41.4	36.6	16.4	5.6
岡山県	41.8	37.0	15.3	5.8

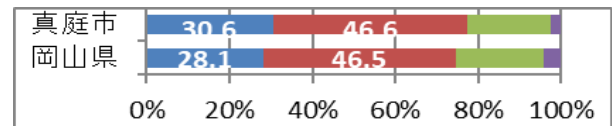


【質問項目】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う (主体性)

小学校	1	2	3	4
真庭市	29.3	46.2	20.1	4.4
岡山県	32.8	42.3	19.9	4.9



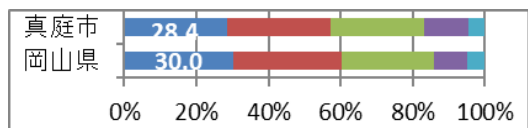
中学校	1	2	3	4
真庭市	30.6	46.6	20.1	2.6
岡山県	28.1	46.5	21.0	4.4



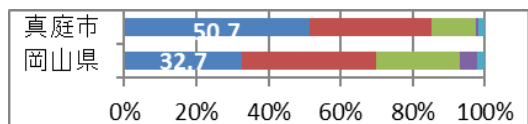
【質問項目】 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか

■ほぼ毎日 ■週3回以上 ■週1回以上 ■月1回以上 ■月1回未満・無回答

小学校	1	2	3	4	5
真庭市	28.4	28.7	26.0	12.1	4.7
岡山県	30.0	29.8	25.5	9.3	4.8



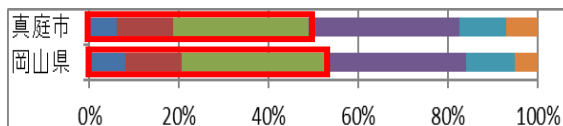
中学校	1	2	3	4	5
真庭市	50.7	33.6	11.9	0.7	1.9
岡山県	32.7	36.8	23.1	5.0	2.1



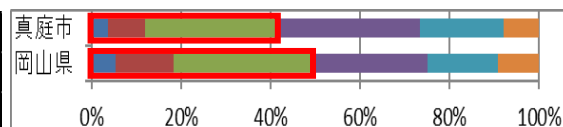
【質問項目】学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます）

- 1 3 時間以上 ■ 2 2 時間以上 3 時間未満 ■ 3 1 時間以上 2 時間未満 ■ 4 30 分以上 1 時間未満
■ 5 30 分未満 ■ 6 全くしない・その他・無回答

小学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	6.2	12.4	30.2	33.7	10.4	7.1
岡山県	8.1	12.5	32.4	30.9	11.0	5.1



中学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	3.7	8.2	29.5	32.1	18.7	7.8
岡山県	5.3	13.0	31.0	25.7	15.8	9.1

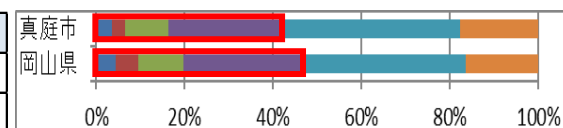


※ 平日家庭学習 1 時間以上 真庭市：48.8% 岡山県：53.0%

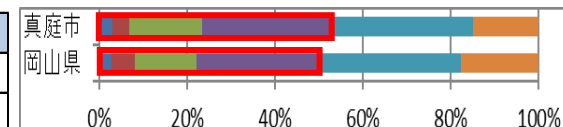
【質問項目】土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます）。

- 1 4 時間以上 ■ 2 3 時間以上 4 時間未満 ■ 3 2 時間以上 3 時間未満 ■ 4 1 時間以上 2 時間未満
■ 5 1 時間未満 ■ 6 全くしない・その他・無回答

小学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	3.6	3.0	9.8	25.7	40.2	17.8
岡山県	4.5	4.9	10.3	26.8	36.9	16.5



中学校	1	2	3	4	5	6
真庭市	3.0	3.7	16.8	29.5	32.1	14.9
岡山県	2.8	5.2	14.1	27.9	32.3	17.7



※ 休日家庭学習 1 時間以上 真庭市：53.0% 岡山県：50.0%

質問調査（県調査：中2・小5回答）より

「自分が住んでいる地域が好きだ」の項目について、肯定的な回答の割合が高かった。また、「人が困っていたら進んで助ける」の項目についても肯定的な回答の割合が高く、多くの児童生徒が、誰かのために貢献したいと考えていることが読み取ることができる。

国語、算数/数学について「授業の内容がよくわかる」の項目で、「あてはまる」と回答した割合がやや低かった。ICT 機器の活用については特に中学校で「ほぼ毎日」と答えた割合が半数を越えた。

また、中学校において、県調査でも平日に1時間以上家庭学習をしている生徒の割合が50%未満となった。

1 「わかる」が「できる」につながるための授業改善

児童生徒質問調査では「国語、算数・数学の授業の内容はよくわかる」と肯定的に回答した児童生徒が多い一方で、学力調査では正答率の低い設問が多くみられました。基礎基本の定着に加え、児童生徒の「なぜ?」「どうして?」を大切にした授業づくりを進め、学習内容の本質的な理解が深まることを目指します。

2 個々の実態に合わせた「個別最適な学び」の推進

調査結果から、各学校、児童生徒がそれぞれ異なった課題をもつことがわかります。それぞれの実態に合わせた学習を行うことができるよう、1人1台端末の活用や、授業形態、家庭学習等についての研究を一層推進し、個別最適な学びの機会の充実を目指します。また、児童・生徒が自らの学習を振り返り、自分に適した学び方や学習内容を選択できる環境を構築します。

<具体的な取組の内容>

- ①単元を見通した授業づくりや教材研究を推進します。児童生徒に「学びを委ねる」場面に適切に設定し、自らの学びを自己決定、自己調整することができる力を育み、様々な課題に対して粘り強く、主体的に取り組む態度を養います。
- ②1人1台端末を授業や家庭学習で効果的に活用し、個別最適な学びの実現を目指します。全校に導入している学習ドリルの活用を推奨し、個に応じた補充学習、家庭学習の充実を図り、基礎基本の定着を目指します。それに加え、各校の実態に合わせた教材の開発を行ったり、独自に学習アプリを導入したりしながら、各校の課題解決に努めます。また、望ましい家庭学習環境を整えるために、保護者への発信も続けていきます。
- ③学級づくりや学習環境づくりにおいて生徒指導の視点をもち、児童・生徒が安心して学びに向かうための風土づくりに努め、誰もが「学校に行くのは楽しい」と思えるような学校づくりを目指します。また、ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境づくりや適切な児童生徒の見取りなどの研修を実施し、インクルーシブ教育の充実を目指します。
- ④総合的な学習の時間を中心に地域の魅力を学んだり、自ら課題を設定し、解決策を考えたりするような探究的な学びの機会を充実させます。また、自身の将来や職業について考える活動を取り入れ、市長部局や地域の皆様と協力しながら、真庭の魅力を活かしたキャリア教育の推進を図ります。

真庭市が目指す教育の理念の実現と、学習指導要領が示す3本柱、「学びに向かう力、人間性等＝学んだことを人生や社会に生かそうとする意欲」、「知識及び技能＝実際の社会や生活で生きて働く力の土台」、「思考力・判断力・表現力など＝未知の状況にも対応できる力」の育成に向けた取組を推進する中心は学校です。しかし、学校や家庭だけで子どもの育ちを支えていくことはできません。そのため、学校を地域社会の拠点として、すべての人の協力体制のもと、子どもたちを社会全体で育んでいきたいと考えています。市民の皆様のご理解とご協力を改めてお願いします。